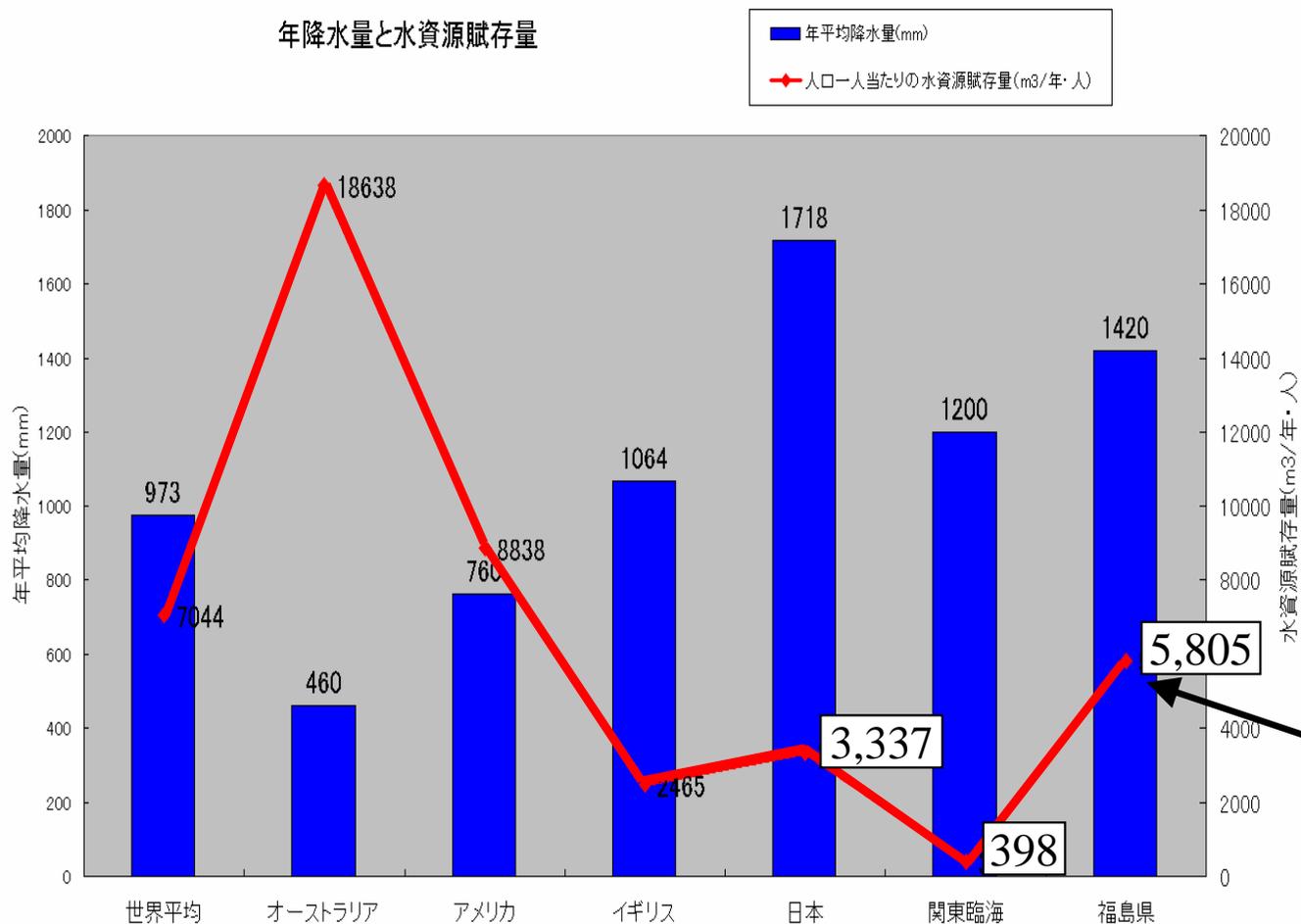


人口一人当たりの水資源賦存量

年降水量と水資源賦存量

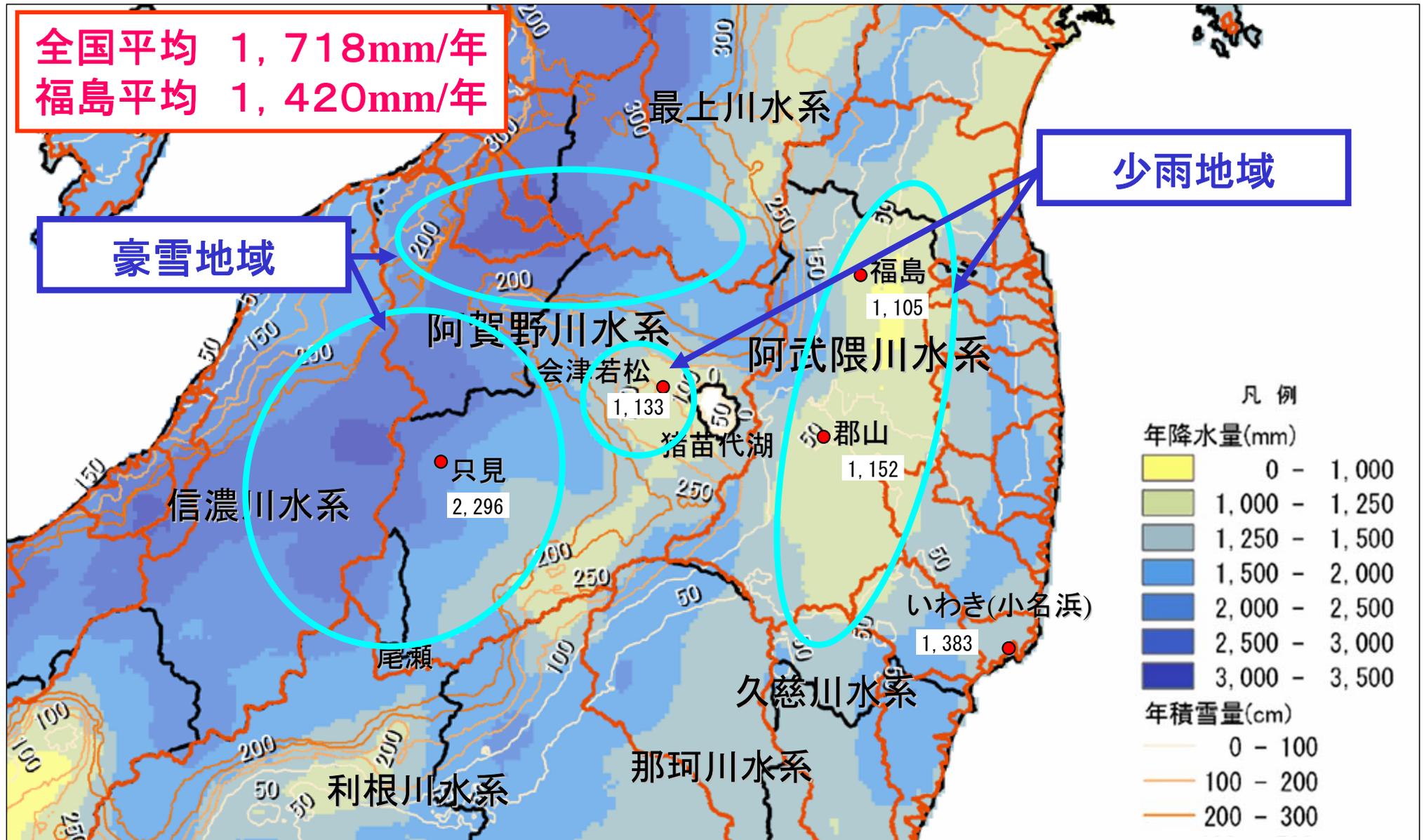


※ 水資源賦存量：
水資源として、理論上、人間が最大限利用可能な量。降水量から蒸発散によって失われる量を引いたものに当該地域の面積を乗じた値。

年平均降水量：日本（1971～2000年）
世界（1961～1990年）

福島県は関東臨海の
14倍の人口一人当たりの
水資源賦存量がある。
(全国では18位)

- ※1 関東臨海： 埼玉、千葉、東京、神奈川
- 2 水資源賦存量は平均年データである。
- 3 各国、全国平均及び関東臨海データ： 国土交通省水資源部(平成15年)
- 4 福島県データ： 「うつくしま水プラン」(平成13年3月)



資料：1971～2000年平均データ

恵みをもたらす、きれいで
美しい天空の水がめ

・湖の水がめ

猪苗代湖、裏磐梯三湖

・雪の水がめ

越後山脈、飯豊山地の雪

・森の水がめ

ブナ林(南会津地方)

・地下の水がめ

地下水盆(福島・郡山・会津盆地)

